

## 第6章

## 事例編

本事例集は、木質バイオマス発電、熱利用、再生可能エネルギーを活用した地域活性化等に取り組む事業者、自治体等を実際に平成25～26年度にかけて調査し、特徴を整理したものです。平成26年12月現在の情報として掲載しています。

NO.	区分	場所	タイトル	頁
01(会津)	木質発電	福島県会津若松市	未利用材等発電事業のモデル	84
02(日田)	木質発電	大分県日田市	未利用材等の専焼発電で林業収益改善を目指す	86
03(長野)	木質発電	長野県長野市	徹底した内製化により小規模発電を事業化	88
04(真庭)	木質発電	岡山県真庭市	官民一体の木質バイオマス政策からの発電事業	90
05(釜石)	木質発電	岩手県釜石市	石炭混焼のメリットを活かした産・官・森林の連携	92
06(白川)	木質発電	岐阜県白川町	木材乾燥との熱電併給で木材産業の多角化	94
07(川辺)	木質発電	岐阜県川辺町	熱需要工場のコスト削減を目的に熱電併給	96
08(村山)	木質発電	山形県村山市	小規模ガス化発電のパイオニア	98
09(雲南)	木質熱利用	島根県雲南市	地域会社と行政の連携による森林整備と地域通貨発行	100
10(三好)	木質熱利用	徳島県三好市	薪ボイラーを公共温泉に一斉導入で需要創出	102
11(下川)	木質熱利用	北海道下川町	集住化と地域熱供給でコミュニティ再生と産業創出	104
12(紫波)	木質熱利用	岩手県紫波町	民間会社が“熱”を売るしくみの導入	106
13(葛巻)	風力ほか	岩手県葛巻町	多様な再生可能エネルギーを地域おこしに活用	108
14(檜原)	風力ほか	高知県檜原町	直営の再生可能エネルギー収入を森林再生に	110